

様式第 1 (第 15 条関係)

会 議 録

会議の名称	和泉市市民活動推進支援事業審査会
開催日時	令和3年12月24日(金) 午前9時30分から10時30分まで
開催場所	和泉市コミュニティセンター1階中集会室
出席者	黒田会長、青山委員、笠井委員、山村委員 事務局(小池課長、井阪総括主査、中村主事)
会議の議題	実績のあった団体の審査及び中止・取下げ報告
会議の要旨	<p>1. はじめに</p> <p>2. 実績報告のあった団体の審査及び中止・取下げ報告 (1) 事務局説明 (2) 書類審査 (3) 判定結果</p> <p>3. その他・事務連絡</p>
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他()
その他の必要事項(会議の公開・非公開、傍聴人数等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議の形式：公開 ・ 傍聴人：0人 ・ 議事録の公開：有り

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

【司会】

本日はお忙しい中、ご出席賜り誠にありがとうございます。

ただいまから、令和3年度第3回和泉市市民活動推進支援事業審査会を開催させていただきます。私、本日の司会進行を務めさせていただきます市長公室公民協働推進室の中村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。はじめに、本日の審査会の欠席についてご報告させていただきます。本日湯川委員におかれましては所用のため欠席の連絡をいただいておりますこと、ご報告申し上げます。

それでは、本日の会議資料の確認をさせていただきます。

次第、資料1、資料2、資料3、資料4、以上でございます。

不足資料等ございましたら、挙手いただきますようお願いいたします。

ないようでございますので、本日の審査会の流れを簡単にご説明させていただきます。次第1、黒田会長からごあいさつをいただいた後、次第2といたしまして、今回、実績報告があった2団体について、事務局より説明、書類審査をしていただきます。あわせて事業中止・取下げの報告があった1団体についても報告いたします。

次に次第3その他・事務連絡といたしまして、今後のスケジュールについてご説明させていただきます。

以上が本日の審査会の流れでございます。それでは、以後の進行につきましては、会長よろしくようお願い申し上げます。

【会長】

本日もよろしくお願いいたします。

それでは、会議に入ります前に、和泉市助成審査委員会規則第6条第2項の規定によりまして、会議の開催要件であります、委員の過半数の出席があると認め、本日の議事を進めさせていただきます。

次第2の申請団体の実績報告にかかる審査、事業中止・取下げ報告を行います。事務局より一括で説明をお願いします。

【事務局】

それでは、次第2「申請団体の実績報告にかかる審査、事業中止及び取下げ報告について」説明いたします。

まず、【次第2の（1）事務局説明】でございます。

資料1につきましては、令和2年度に開催した本審議会において支援を決定した団体の一覧表であり、今回実績報告の提出がありましたステップアップコース4番、7番、事業中止・取下げの報告がありました地域活性化コース6番の、合計3団体について、本日審査をお願いするものです。

次に、資料2につきまして説明いたします。実績報告のあった団体は、当初予算と決算の内容が比較できるようにまとめた資料、実績報告書類及びエントリー時の書類を添付しております。事業中止取下げの報告があった団体は、事業中止理由一覧表及び事業中止団体のエントリー時の書類を添付しております。

次に、資料3につきましては、団体の実績内容が適正であるかを審査していただくシートとなっております。

続きまして、【次第2の（2）書類審査】について説明いたします。

では、実績報告書の提出がありました、ステップアップコース4番「まちセミ・IZUMI 実行委員会」についてです。4ページは予算と決算の比較資料を、5～8ページは実績報告資料を、

9～13ページは参考資料としてエントリー時の書類を添付しています。

6ページをお願いします。事業内容ですが、同じ教室でこどもから大人までが机を並べてみんなと一緒に学ぶ1日だけの学校ごっこを開催し、「誰でも先生」「誰でも生徒」という老若男女が集い笑顔あふれる新しい形の学びの場を作ることになっています。

事業の成果ですが、11月3日に北池田中学校にて、『まちセミ・IZUMI2021』が開催されました。全部で57講座を開講し、小学3年生の先生や、教育長、パラリンピック選手、市職員、福祉関係者等多種多様な先生が授業をし、学びの輪を広げることができたとのこと。また、参加者も学びの楽しさを実感しており、ひとりの学びがまちの学びにつながるきっかけづくりになったと報告いただいております。

続きまして、収支決算についてご説明させていただきます。4ページをお願いします。

収入の部ですが、支援金102,000円、クラウドファンディングや団体の財源等110,787円、全体で212,787円となっております。

支出の部に移ります。

報償費ですが、当初予算額に計上されていなかったのに対し決算額30,000円となっております。内容としては、事業実施時に使用した校歌の作曲をしてもらった方に対する謝金でございます。

旅費ですが、当初予算額に計上されていなかったのに対し決算額1,350円となっております。内容としては、準備や片付け時の荷物の搬入搬出の際の交通費です。

消耗品費ですが、当初予算額45,000円に対し決算額18,035円となっております。減額の理由としては、のぼりに関して、ポール等はアイあいロビーのものを借りたため、旗の作成のみで抑えられたとのこと。また、文房具は各自で持ち出したためとのこと。

印刷製本費ですが、当初予算額200,000円に対し決算額132,582円となっております。減額の理由としては、部数の削減や、看板に貼る紙を外部にお願いするのではなく自分たちで作成したことによるものです。

役務費ですが、当初予算額23,000円に対し決算額9,120円となっております。減額の理由としては、保険代を抑えたのが1つと、メールでの連絡を増やしたため郵便代が抑えられたというものです。

使用料及び賃借料ですが、当初予算額32,000円に対し決算額13,700円となっております。減額の理由としては、事業当日の場所を北池田中学校とシティプラザで当初考えていたところを、北池田中学校のみで実施したことにより会場費が抑えられたというものです。

以上が、実績報告の内容ですが、事務局におきまして、領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

続きまして、ステップアップコース7番「一般社団法人和泉青年会議所」についてです。19～21ページをお願いします。14ページは予算と決算の比較資料を、15～17ページは実績報告資料を、18～22ページは参考資料としてエントリー時の書類を添付しています。

16ページをお願いします。事業内容ですが、今後人生で立ち足る困難に対して、相撲という国技を通じて、勇敢かつ柔軟に立ち向かう心を身につけてもらうものとなっております。

事業の成果ですが、5月23日に「第9回わんぱく相撲和泉場所」を実施予定でしたが、緊急事態宣言発令に伴いイベント自体は中止となりました。しかし、コロナ禍であっても77名もの申込みがあり、相撲への関心が高まっていたと感じたとのこと。また、申込受付や参加記念品の準備は進行しており、申込のあった児童へ現役力士のサイン色紙を配布したとのこと。

続きまして、収支決算についてご説明させていただきます。14ページをお願いします。

収入の部につきまして、支援金107,000円、自主財源148,407円、全体で255,407円となっております。

支出の部に移ります。イベント自体ができなかったため、全体的に金額は予算時よりも下がっています。

報償費ですが、当初予算額80,000円に対し決算額23,100円となっております。内容としては、申込のあった人に配布した参加記念品の費用となっております。参加賞については1品あたり300円までという制限があるため、その制限を超えた分は対象外経費の方であげています。

印刷製本費ですが、当初予算額200,000円に対し決算額101,420円となっております。ポスターやチラシの印刷代でございます。

役務費ですが、当初予算額73,000円に対し決算額81,600円となっております。参加記念品の郵送代がかかったため増額しております。

消耗品費ですが、当初予算額145,000円に対し決算額9,247円となっております。参加記念品を郵送する際の袋や緩衝材の費用でございます。

以上が、実績報告の内容ですが、事務局におきまして、領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

続きまして、事業の中止や取下げの報告をいただいている団体について説明いたします。23ページをお願いします。事業中止及び取下げ理由の一覧をまとめた表でございます。

地域活性化コース6番、「緑ヶ丘夏まつり実行委員会」です。24～27ページは参考資料としてエントリー時の資料を添付しています。

事業の内容は、新旧の住宅地が混在する町並みで住民同士の繋がり希薄化が危ぶまれる現状に対し、シニア世代、子ども世代も含む全世代型の夏祭りを企画実行し、世代間、地域間の交流促進、及び地域の活性化を目指すものとなっております。中止の理由は、新型コロナウイルスの感染予防のため、近隣住民が多く集う「緑ヶ丘夏まつり」の開催を中止することにした、と報告を受けています。

以上3団体ですが、事務局としましては、事業の中止・取下げについては、やむを得ないと考えております。

以上で、次第2「申請団体の実績報告にかかる審査、事業中止及び取下げ報告について」の説明を終わります。

【会長】

ただ今、事務局の説明がありました。それでは、書類審査に入ります。

ステップアップコース4番「まちセミ・IZUMI実行委員会」について、確認のうえ、何かありましたら意見ををお願いします。

自主財源にクラウドファンディングが計画段階からあり、150,000円の内、50,000円が広告、100,000円がクラウドファンディングの予定でしたが、実際はクラウドファンディングでどのくらい集まったのか分かりますか？

【事務局】

集まったのは500,000円くらいでしたが、その内手数料や返礼品の作成等に約400,000円かかったそうで、最終100,000円がこの事業の経費で残った状況です。余剰金が団体に流れていることは無いと確認しております。

【会長】

今後、クラウドファンディングで自主財源が賄えるということ、機会があれば紹介してあげられると思います。

「校歌作曲謝金」というのも初めて出てきましたが、曲に関する代金というよりは、作曲者へ対する報償費で出てきているのですかね。作曲者はどういう方なのですか。

【事務局】

音楽の先生に依頼してみたいです。朝礼の際に皆で校歌を歌ったり、校歌に合わせて身体をほぐす振り付けをし、活用したと伺っています。

【会長】

最後の一コマのみ参加したが、新しい形式の企画で、自分達のブランディングし面白いと思いました。

他にご意見ないですか。

【委員】

意見なし

【会長】

次にステップアップコース7番 一般社団法人和泉青年会議所について、確認のうえ、何かありましたら意見ををお願いします。

イベント自体は中止ということですが、事前の準備をしていたのと、参加を楽しみにしていた子ども達に記念品を贈ってあげたということですね。

これは中止が決まってから現役力士のサインを配ろうと考えられたのですか。

【事務局】

そうですね、色紙自体は既に購入していて、何かしらできないかということで、練りだした案だと聞いています。

【会長】

それは色紙代がほとんどなのですか。それともサインをしてもらう行為自体に謝礼金がかかっているのではないですか。

【事務局】

行為に謝礼金が発生しているのではなくて、記念品費としてあがっているのは色紙代です。

【会長】

300円を超えている分は対象外にもってきたということですね。

【事務局】

はい。

【会長】

そういう運用の仕方は認めているのですね。

【事務局】

そうですね、食料費の作業時飲料代も1人200円が制限で、超えたものに関しては対象外経費の取扱いにしていました。報償費の参加記念品も同じ様な取扱いにさせてもらった形です。

【会長】

それほど大きい金額でないのが良いとは思いますが、1つのもので払ったものを2つに分けて計上するというのは、どうでしょうか。

【委員】

いくらでも良いということになりますよね。高額なものでも300円までは対象になるということになりますね。

【事務局】

市としてもあまり考えたことがなかったです。防犯灯等の補助でも、予算の範囲内という言い方をしており、補助額を超えた金額は町会さんに負担してもらおうというイメージが普通の間接だったの
で、勉強になります。支的的には今の方法で問題はないという形です。

【委員】

元々300円の趣旨は少額なものという出発点でしたよね。

【事務局】

事務局で精査させていただいて、次回の審査会で考え方を回答させていただきたいと思ひます。本来の趣旨でいくと、記念品については高額なものを渡さずに少額なものに留めておこうということ
をふまえて精査させていただきます。少額の範囲をどこまでに留めておくかという考えを示しておか
ないといけないということですね。

【会長】

はい。今回の分はこのまま認めても良いとは思ひます。楽しみにしていた子ども達の残念だった分
の、これから頑張れる気持ちになれるものとして何か贈ろうということだと思ひるので、発想としては
充分理解できるし、良い考えをもたれたと思ひ、妥当だと思ひます。そこまで高額でもないの
で、今後の検討のきっかけになったということで、今回はこれで認めるということでお願ひしたいと思ひ
ます。

【会長】

他にご意見ないですか。

【委員】

特になし

【会長】

地域活性化コース6番「緑ヶ丘夏まつり実行委員会」について、確認のうえ、何かありましたら意
見をお願いします。

中止にされ、お金に關しての収支はないということですね。

【委員】

特になし

【会長】

はい、ありがとうございます。3団体の協議が終わりました。

ステップアップコース4番「まちセミ・IZUMI 実行委員会」の実績報告について認め、支
援金額を認めるということによろしいでしょうか。

【委員】

異議なし

【会長】

ステップアップコース7番「一般社団法人和泉青年会議所」の実績報告について認め、支
援金額を認めるということによろしいでしょうか。

【委員】

異議なし

【会長】

地域活性化コース6番「緑ヶ丘夏まつり実行委員会」の中止・取下げ報告について認め、支援金額を認めるということによろしいでしょうか。

【委員】

異議なし

【会長】

以上で審査を終了いたします。2団体の実績報告及び1団体の事業中止・取下げ報告については、認めるという結果になりました。

今回の審査全体を通じて何か意見等がありますか。

【委員】

特になし

【会長】

新型コロナウイルス感染症の緩和と規制があつて、イベントのタイミングが合わないとしんどい部分がありますね。

続きまして、次第3 その他・事務連絡について、事務局よりスケジュールについての説明をお願いいたします。

【事務局】

では、令和3年度の事業スケジュールについてご説明させていただきます。28ページの、資料4今後の審査会スケジュール（案）をご覧ください。

次回第4回審査会を令和4年2月1日（火）に予定してございます。場所は和泉市コミュニティセンター4階中集会室でございます。ご審議いただく内容につきましては、令和3年度の対象事業の実績報告及び変更申請についての審査、事業中止取下げの報告と考えております。

続きまして、第5回から第7回審査会ですが、第5回が2月21日、第6回が3月3日、第7回が3月16日と決定いたしましたので、よろしくをお願いいたします。ご審議いただく内容につきましては、令和4年度事業に申請のあつた団体の審査をお願いしたいと考えております。

最後に、第8回審査会を令和4年3月下旬頃に予定してございます。ご審議いただく内容につきましては、令和3年度の対象事業の実績報告についての審査、事業中止取下げの報告と考えております。

以上が簡単ではございますが、今後の審査会スケジュール（案）となっております。あくまで、現時点での予定でございますので、日程が前後する場合がございますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

続きまして、前回の審査会で指摘がございました、「障害」をもつ仲間と共に歩む和泉若者の集い実行委員会、の事業内容変更申請の件について報告させていただきます。

元々の事業内容としては、障害の有無に左右されない人と人との交流の場をつくるイベントを開催するものとなっております。アムゼ広場にてイベントを実施し、出店、交流、発表などをおしてともに過ごし、対話や協働を通して互いのことを知り、それぞれがこれからの一人ひとりを大切にする生き方につなげていくというものです。

しかし、新型コロナウイルスの影響により、不特定多数の人が集まるイベントの実施が困難になったため、事業内容変更申請が提出されました。

変更後の事業内容としては、イベントのテーマソングを各団体ごとに歌い録音しCDを作成し、またイベントの主旨に沿って、そのテーマソングに手話をつけてDVDを作成します。また、1つの大きな看板を、各団体ごとに小さなサイズに振りわけ、自由な発想で描いてもらい、各団体で作成したものを持ち寄り、1つの看板を作成します。CDやDVD、看板の作成を通して、障害の有無に関わらず皆で協力して取り組むことで、障害に対する偏見や差別の解消につなげると

いう内容に変更されました。

前回の審査会で指摘をいただきました内容としては、市民に対しての働きかけ、市民への効果というところが書類だけでは見えてこないの、その部分を入れてもらう必要があるということでした。

様式第9号の変更申請書の「5. 変更後の事業概要」、様式第3号の事業計画書の「4. 事業内容」「6. 審査項目からみた事業の自己PR」の⑤公開性、以上3箇所追記していただいております。

作成したCDは市内すべての学校園に配布、録画した手話の映像はYoutubeに掲載、看板は学校園や市内公共施設へ掲示し、市民のみなさんにも活動について触れていただける機会を確保し、障害理解を進めるといった内容でございます。

報告は以上でございます。

【会長】

元々そういう趣旨だろうとは思っていましたが、改めて記録として文章に残していただいた方が良かったので、色々書き加えていただきありがとうございます。かなり詳しく書いていただいたので、良いかと思えます。よろしいですか。

【委員】

異議なし

【会長】

そうしましたら、スケジュールについてもご質問、意見等何かございませんか。

【委員】

特になし

【会長】

審査は大変になりそうですが、準備もよろしくお願ひします。

これにて本日の審査会を終了します。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございました。

【司会】

ありがとうございました。